

<相談委員会 事業紹介>

● S S W ・ C S W（スクールソーシャルワーカー・キャンパスソーシャルワーカー）事業

【設置目的】

S S W ・ C S Wの支援上の課題に素早く対応し、バーンアウトの予防と資質の向上を目的として活動を行っています。次世代を担う子どもの自立を促すことによって、貧困の連鎖を生まない環境づくり等にも取り組んでいます。

【活動内容】

熊本県内のS S W ・ C S W業務を受託し活動を行っています。関係機関と連携を図りつつ、子どもの成長・発達及び健全育成という観点で、子どもたちを取り巻く多様な生活課題の解決や、就学・進学に係る相談支援を行っています。又、熊本県教育委員会の依頼に基づき、スーパーバイザーを派遣し、スーパービジョン等も実施しています。

●ハンセン病相談支援

【設置目的】

ハンセン病回復者・元患者の方々等が、地域社会や療養所内において安心した生活を送ることができるよう支援を行っています。さらに、当事者とその家族の高齢化が進む中、この問題を風化させないために、以下の普及・啓発活動等も行っています。

【活動内容】

- ・研修会の企画・運営
- ・療養所及び退所者の会（ひまわりの会）との連携
- ・教育、行政機関との意見交換会への出席
- ・各支援団体が企画する研修会等への会員派遣 等

●ひとり親相談支援

【設置目的】

当事業は、熊本県社会福祉士会の公益事業として活動に取り組んでいます。ソーシャルワークの実践を通じ、ひとり親家庭のエンパワーメントと地域社会での自立を目的として以下の支援を行っています。

【活動内容】

1. ひとり親家庭(祖父母からの相談も可)からの電話相談受け付けます
専用ダイヤル 096-285-8121 (9:00~19:00) 土日祝日も対応
2. 相談者の希望する場所に複数で訪問して、課題を整理しながら問題解決に向けて支援します。(訪問は3回まで)
3. 必要に応じて、地域の関係機関や社会資源をご紹介します。

※まずは、一人で悩まずご相談ください。

<相談例>

- ・子どもの学費や生活費に困っている
- ・近くに子育てについて相談できる人がいない
- ・子育てと親の介護との両立が難しい
- ・子どもとの関わり方がわからない 等

●しごと相談・支援センター（愛称：くまジョブ）生活相談支援

熊本市内にある「しごと相談・支援センター」では、労働相談、キャリアカウンセリングに並び、生活相談の窓口が設けられています。当事業は、熊本県社会福祉士会が熊本県から委託を受け活動を行っており、相談委員会の登録会員が求職者に対し、子育てや介護、生活資金、福祉サービス等の生活に関する相談をお受けしています。又、必要に応じて関係機関をご紹介するお手伝いも行っています。

●その他の相談委員会活動事業

- ・難病支援関連
- ・再犯防止支援関連
- ・障害者支援関連（今後）

*関心のある方は、熊本県社会福祉士会にお問い合わせください。